私たちの今が、社会の未来を創る
東亜建設工業

2026 年 11 月 10 日

各　　位

上場会社名　東亜建設工業株式会社
代表者　代表取締役社長　早川　毅
（コード番号　1885 東証プライム・札証）
問合せ先責任者　経営管理本部総務部長　倉敷　泰寛
（TEL　03－6757－3821）

業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026 年 11 月 10 日開催の取締役会において、下記のとおり、2026 年５月 13 日に公表した業績予想及び期末配当予想を修正し、また剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．業績予想の修正

（１）2027 年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	360,000	21,100	20,800	14,500	187.54
今回修正予想(B)	355,000	24,700	24,300	16,500	210.01
増減額(B－A)	▲5,000	3,600	3,500	2,000	
増減率(%)	▲1.4	17.1	16.8	13.8	
(ご参考)前期実績(2026 年3月期)	358,697	24,199	24,600	19,361	248.40

（２）2027 年３月期通期個別業績予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	344,000	20,400	20,000	14,000	181.07
今回修正予想(B)	335,500	23,400	23,500	16,300	207.46
増減額(B－A)	▲8,500	3,000	3,500	2,300	
増減率(%)	▲2.5	14.7	17.5	16.4	
(ご参考)前期実績(2026 年3月期)	343,190	22,490	22,797	18,156	232.93

２．修正の理由

（１）個別業績予想

売上高については、主に国内建築事業において、受注予定案件の契約時期が当初の想定から遅れたことなどから、前回発表予想より 85 億円減少する見込みです。利益面につい

ては、国内建築事業において大型工事の利益率が改善したこと、また、国内土木事業及び海外事業において、手持工事が堅調に推移したことなどにより、増加を見込んでおります。これらを主因として、営業利益が 30 億円及び経常利益が 35 億円、当期純利益は 23 億円、前回発表予想より増加となる見込みです。

（２）連結業績予想

主に個別業績予想の修正に伴い、前回発表予想を上回る見込みです。

（ご参考）2027 年３月期個別受注予想数値の修正

	個別受注高
	百万円
前回発表予想（A）	292,000
今回修正予想（B）	354,000
増減額（B－A）	62,000
増減率（%）	21.2
（ご参考）前期実績(2026 年３月期)	338,723

受注高については、国内土木事業及び国内建築事業が堅調に推移し受注高の増加を見込むことにより前回発表予想を上回る見込みです。

３．剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

（１）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 (2026 年５月 13 日公表)	前期実績 (2026 年３月期第２四半期)
基　　準　　日	2026 年９月 30 日	同左	－
１株当たり配当金	42 円 50 銭	38 円 50 銭	38 円 00 銭
配　当　金　総　額	3,477 百万円	－	3,059 百万円
効　力　発　生　日	2026 年 12 月４日	－	2025 年 12 月５日
配　　当　　原　　資	利益剰余金	－	利益剰余金

（２）期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2026 年５月 13 日発表)	円　銭 38.50	円　銭 38.50	円　銭 77.00
今回修正予想		42.50	85.00
当期実績	42.50		
前期実績 (2026 年３月期)	38.00	62.00	100.00

（３）配当及び修正の理由

当社は、中期経営計画期間中である 2026 年度の配当性向を 40%以上とすることで、安定的な株主還元を一層充実させていくことを目標として掲げております。

上記の方針を踏まえ今回の業績予想の修正に伴い、中間配当を 42.5 円とすることを本日開催の取締役会で決議するとともに、期末配当予想を直近の予想から4円増配し１株当たり 42.5 円とすることといたしました。

この結果、当期の年間配当金は中間配当金 42.5 円を加えて１株当たり 85 円となります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以　上